

第124回企画展

文豪

谷崎潤一郎

美を
追い求めて



画像提供 芦屋市谷崎潤一郎記念館

令和6年

令和7年

10月19日(土) ~ 1月26日(日)

[開館時間] 9:30~17:00(観覧受付は16:30まで)

[休館日] 火曜日 ※12月27日(金)~1月4日(土)は休館

[観覧料] 一般500(400)円/大高生250(200)円 ※()内は20名以上の団体割引料金

※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※10月28日(月)群馬県民の日は無料

[監修] 千葉俊二氏(早稲田大学名誉教授)

[後援] 朝日新聞前橋総局 毎日新聞前橋支局 読売新聞前橋支局 東京新聞前橋支局 産経新聞前橋支局 上毛新聞社
桐生タイムス社 NHK前橋放送局 群馬テレビ FM GUNMA ラジオ高崎 まえばしCITYエフエム



群馬県立土屋文明記念文学館

Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya
〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町 2000 TEL 027-373-7721 FAX 027-373-7725



HP



X



Instagram

ぐんま県民
カレッジ
連携講座

【先着】要事前申込・各日150名・4名様まで申込可
申込受付9月25日(水)10:00～

記念講演会

参加には企画展観覧券が必要です

11月2日(土) 14:00～15:30

「文化の遠近法 谷崎潤一郎の美学における越境性」

講師：グレゴリー・ケズナジャット氏(作家・法政大学准教授)



1984年生まれ。同志社大学文学研究科国文学専攻博士後期課程修了。『鴨川ランナー』で第2回京都文学賞を受賞。2023年、「開墾地」が第168回芥川賞の候補となる。同年、その活動により第9回早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞を受賞。

11月24日(日) 14:00～15:30

「谷崎潤一郎の文学 愛と美の万華鏡」

講師：千葉俊二氏(早稲田大学名誉教授)



1947年生まれ。谷崎潤一郎、寺田寅彦などを中心に、広く日本文学を研究。『物語のモラル 谷崎潤一郎・寺田寅彦など』『作家たちの17歳』など著書多数。『谷崎潤一郎全集』(全26巻)編集委員。

高校生による 箏曲コンサート

無料

12月15日(日) 11:00～12:00

出演：東京農業大学第二高等学校箏曲部



【抽選】要事前申込・各回16名・4名様まで申込可
申込受付9月25日(水)～12月20日(金)必着

ワークショップ

参加には企画展観覧券が必要です

1月13日(月・祝) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

「からくり屏風をつくろう」

協力：群馬県職業能力開発協会

※小学校6年生以下は保護者の同伴が必要です。

同伴の方はお申込みの人数に含まれません。



申込方法

- 当館ホームページ内「イベント申込フォーム」か「復復はがきにてお申し込みください。
- イベントごとに申込が必要です。申込はイベントごとにお一人様1回限り有効です。
- 1/13(月・祝)のワークショップの抽選結果は、イベントの1週間前を目安に返信します。
- 個人情報 は適切に管理し、各イベントの目的にのみ使用します。

（復復はがきの書き方）

〈返信表面〉〒370-3533 高崎市保渡田町2000 土屋文明記念文学館・イベント係

〈返信裏面〉①開催日・イベント名

例「1/13ワークショップ①」

②申込者(代表者)の住所、氏名(ふりがな)、電話番号

③申込人数(4名様まで申込可)

〈返信表面〉申込者(代表者)の郵便番号、住所、氏名

〈返信裏面〉何も記入しない

展示解説(申込不要・要企画展観覧券)

10/19(土)、11/30(土)、12/22(日)、1/26(日)
14:00～(30分間程度)

茶席体験(申込不要・無料)

当館2F和室にて、抹茶や煎茶の提供を行います。
10/27(日)、11/17(日)、12/22(日)、1/19(日)
10:00～15:00(12:00～13:00を除く)
※都合により中止・時間変更になる場合があります。

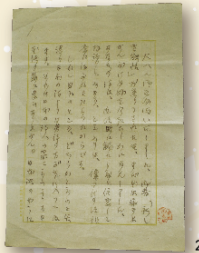


公式Xリポストキャンペーン

会期中、本企画展に関する当館公式Xのポストをリポストし、企画展を観覧して下さった方に特典を進呈します。リポストした画面を受付でご提示ください。



谷崎潤一郎は、「刺青」「痴人の愛」「春琴抄」「細雪」など数多くの作品を生み出し、最晩年まで自分の信じる「美」を追求し続けました。本展では、その生涯や、代表的な作品、3回にわたって改訂された「潤一郎訳源氏物語」を紹介し、谷崎の追い求めた「美」に迫ります。また、谷崎と群馬との繋がりについては取り上げます。



1 『細雪』上、中、下巻
1946(昭和21)・1948(昭和23年) 中央公論社
菅橋装装幀の初版本。

2 萩原朔太郎宛書簡
1922(大正11)年5月1日付
「日本語を開拓してもつと美しい言葉にしよう」と書き記している。
萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち前橋文学館蔵

3 左から『潤一郎訳源氏物語』1939(昭和14)～1941(昭和16)年、
『潤一郎新訳源氏物語』1951(昭和26)～1954(昭和29)年、
『潤一郎新々訳源氏物語』1964(昭和39)～1965(昭和40)年
いずれも中央公論社

次回展示のおしらせ

新収蔵資料展

令和7年2月8日(土)～3月16日(日)

交通案内



■ 自家用車

関越自動車道前橋ICから約15分/伊香保温泉石段街から約30分

■ 公共交通機関

高崎駅から

- タクシー：西口から約20分
- バス：群馬バス「しんとう温泉・棟東村役場」行→「保渡田」下車徒歩3分(閉館時間帯 平日2本・土日祝日なし)

前橋駅から

- タクシー：北口から約25分
- バス：関越交通バス「土屋文明文学館」行→終点「土屋文明文学館」下車(平日・土日祝日も2時間に1本程度)

※バスの時刻については、バス会社または当館までお問い合わせください。

●群馬バス高崎駅前案内所 TEL 027-323-1533

●関越交通前橋営業所 TEL 027-210-5566



群馬県立土屋文明記念文学館

Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya

〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000 TEL 027-373-7721 FAX 027-373-7725

2階カフェ・レストラン BROWN WORKS COFFEE & Cafe 群馬町店 TEL 027-335-6530